

ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型)

運用報告書（全体版）

第264期（決算日 2024年11月15日）
第265期（決算日 2024年12月16日）
第266期（決算日 2025年1月15日）
第267期（決算日 2025年2月17日）
第268期（決算日 2025年3月17日）
第269期（決算日 2025年4月15日）

（作成対象期間 2024年10月16日～2025年4月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限（設定日：2002年10月31日）		
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。		

◇TUZ0583020250415◇

最近30期の運用実績

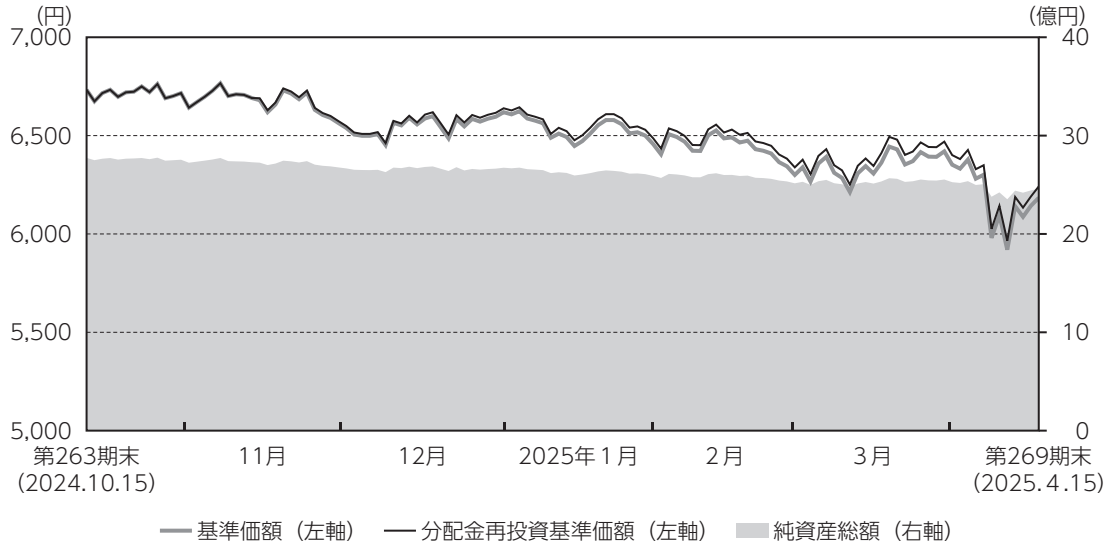
決 算 期	基 準 価 額			FTSEオーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
240期末(2022年11月15日)	6,179	10	2.4	32,123	3.5	97.6	－	3,131
241期末(2022年12月15日)	6,204	10	0.6	32,677	1.7	98.0	－	3,120
242期末(2023年 1 月16日)	5,939	10	△4.1	31,090	△4.9	97.8	－	2,974
243期末(2023年 2 月15日)	6,127	10	3.3	31,947	2.8	97.6	－	3,058
244期末(2023年 3 月15日)	6,014	10	△1.7	31,790	△0.5	98.1	－	2,991
245期末(2023年 4 月17日)	6,050	10	0.8	31,979	0.6	97.5	－	2,992
246期末(2023年 5 月15日)	6,105	10	1.1	32,283	1.0	97.9	－	3,001
247期末(2023年 6 月15日)	6,248	10	2.5	32,624	1.1	97.7	－	3,042
248期末(2023年 7 月18日)	6,205	10	△0.5	32,531	△0.3	97.0	－	2,931
249期末(2023年 8 月15日)	6,191	10	△0.1	32,207	△1.0	97.2	－	2,914
250期末(2023年 9 月15日)	6,266	10	1.4	32,707	1.6	97.4	－	2,925
251期末(2023年10月16日)	6,165	10	△1.5	31,911	△2.4	97.1	－	2,857
252期末(2023年11月15日)	6,319	10	2.7	32,741	2.6	97.0	－	2,914
253期末(2023年12月15日)	6,327	10	0.3	33,336	1.8	98.2	－	2,888
254期末(2024年 1 月15日)	6,454	10	2.2	34,055	2.2	97.1	－	2,919
255期末(2024年 2 月15日)	6,453	10	0.1	33,952	△0.3	96.9	－	2,899
256期末(2024年 3 月15日)	6,504	10	0.9	34,496	1.6	97.8	－	2,893
257期末(2024年 4 月15日)	6,583	10	1.4	34,805	0.9	97.6	－	2,892
258期末(2024年 5 月15日)	6,847	10	4.2	36,297	4.3	97.3	－	2,978
259期末(2024年 6 月17日)	6,932	10	1.4	37,045	2.1	96.9	－	2,989
260期末(2024年 7 月16日)	7,083	10	2.3	37,656	1.6	96.4	－	3,026
261期末(2024年 8 月15日)	6,572	10	△7.1	35,238	△6.4	96.7	－	2,793
262期末(2024年 9 月17日)	6,464	10	△1.5	34,795	△1.3	97.3	－	2,736
263期末(2024年10月15日)	6,733	10	4.3	36,020	3.5	97.4	－	2,773
264期末(2024年11月15日)	6,680	10	△0.6	35,437	△1.6	96.6	－	2,724
265期末(2024年12月16日)	6,587	10	△1.2	35,289	△0.4	97.1	－	2,681
266期末(2025年 1 月15日)	6,510	10	△1.0	34,689	△1.7	97.2	－	2,627
267期末(2025年 2 月17日)	6,491	10	△0.1	34,773	0.2	97.6	－	2,600
268期末(2025年 3 月17日)	6,362	10	△1.8	34,080	△2.0	97.7	－	2,533
269期末(2025年 4 月15日)	6,184	10	△2.6	33,273	△2.4	97.8	－	2,459

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) F T S E オーストラリア国債インデックス (円換算) は、F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
(注7) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第264期首：6,733円

第269期末：6,184円（既払分配金60円）

騰落率：△7.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

豪ドルが円に対して下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第264期	(期首) 2024年10月15日	円 6,733	% -	36,020	% -	% 97.4	% -
	10月末	6,716	△0.3	35,739	△0.8	97.5	-
	(期末) 2024年11月15日	6,690	△0.6	35,437	△1.6	96.6	-
第265期	(期首) 2024年11月15日	6,680	-	35,437	-	96.6	-
	11月末	6,564	△1.7	35,072	△1.0	97.1	-
	(期末) 2024年12月16日	6,597	△1.2	35,289	△0.4	97.1	-
第266期	(期首) 2024年12月16日	6,587	-	35,289	-	97.1	-
	12月末	6,619	0.5	35,348	0.2	97.1	-
	(期末) 2025年 1 月15日	6,520	△1.0	34,689	△1.7	97.2	-
第267期	(期首) 2025年 1 月15日	6,510	-	34,689	-	97.2	-
	1 月末	6,457	△0.8	34,574	△0.3	97.6	-
	(期末) 2025年 2 月17日	6,501	△0.1	34,773	0.2	97.6	-
第268期	(期首) 2025年 2 月17日	6,491	-	34,773	-	97.6	-
	2 月末	6,300	△2.9	33,793	△2.8	97.8	-
	(期末) 2025年 3 月17日	6,372	△1.8	34,080	△2.0	97.7	-
第269期	(期首) 2025年 3 月17日	6,362	-	34,080	-	97.7	-
	3 月末	6,352	△0.2	33,993	△0.3	97.8	-
	(期末) 2025年 4 月15日	6,194	△2.6	33,273	△2.4	97.8	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024.10.16～2025.4.15)

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市場では、金利は年限によりまちまちとなりました。

オーストラリア債券市場では、当作成期首より、米国の雇用統計などが堅調な結果となりグローバルに景気減速への懸念が後退したことや、米国の大統領・連邦議会選挙で共和党が勝利し拡張的な財政政策への懸念が高まったことなどから、金利は上昇（債券価格は下落）しました。その後は、RBA（オーストラリア準備銀行）が追加利下げに慎重な姿勢を示したことなどが金利上昇の材料となったものの、米国の企業景況感や消費者心理が悪化したことなどが金利低下（債券価格は上昇）の材料となり、金利は方向感のない推移となりました。2025年4月に入ると、米国の関税政策による世界的な景気減速が懸念されたことなどからRBAによる利下げ期待が強まり、金利は短期を中心に低下しました。

■為替相場

豪ドルは対円で下落しました。

当作成期首より、豪ドルは対円で方向感のない推移となりましたが、2024年11月後半からは、米国のトランプ次期大統領が中国やカナダ、メキシコに関税を課すと表明したことへの懸念が高まったことなどから、円高豪ドル安が進みました。2025年1月以降は、日銀の追加利上げ観測が高まったことなどから、さらに円高豪ドル安が進みました。当作成期末にかけても、米国の関税政策による世界的な景気減速が懸念されたことなどから、円高豪ドル安となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2024.10.16～2025.4.15)

■当ファンド

「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することを通して豪ドル建ての公社債等を組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

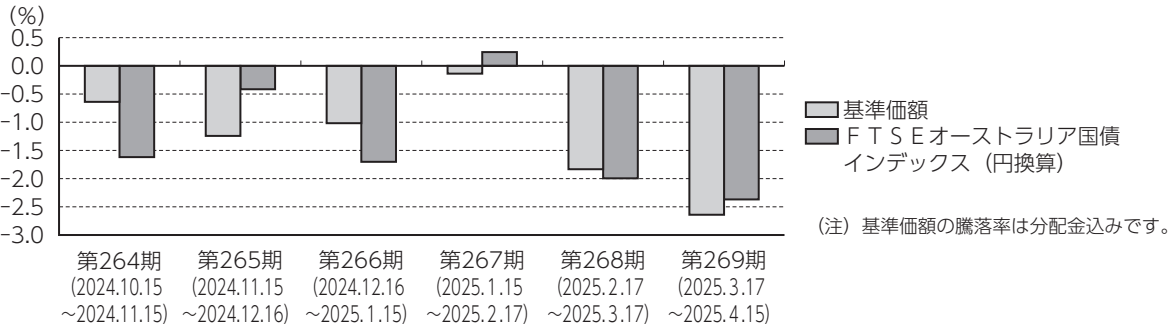
■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。
債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。
為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
	2024年10月16日 ～2024年11月15日	2024年11月16日 ～2024年12月16日	2024年12月17日 ～2025年1月15日	2025年1月16日 ～2025年2月17日	2025年2月18日 ～2025年3月17日	2025年3月18日 ～2025年4月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.15	0.15	0.15	0.15	0.16	0.16
当期の収益（円）	8	9	10	10	9	9
当期の収益以外（円）	1	0	－	－	0	0
翌期繰越分配対象額（円）	465	465	465	466	466	465

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 8.66円	✓ 9.54円	✓ 10.12円	✓ 11.34円	✓ 9.40円	✓ 9.35円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	239.39	239.55	239.63	239.70	239.78	240.05
(d) 分配準備積立金	✓ 227.50	✓ 226.01	225.49	225.54	✓ 226.80	✓ 225.94
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	475.57	475.12	475.24	476.59	475.99	475.35
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	465.57	465.12	465.24	466.59	465.99	465.35

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1 万口当りの費用の明細

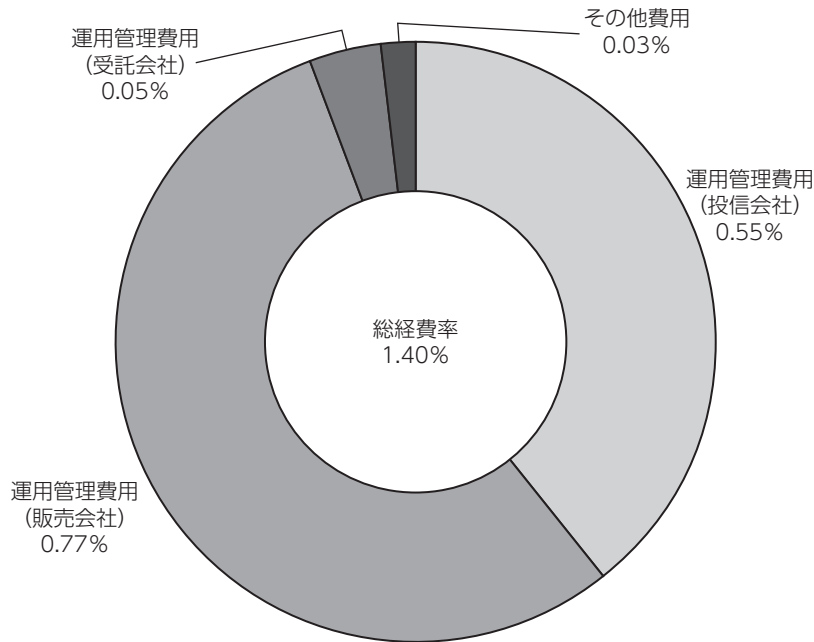
項 目	第264期～第269期 (2024.10.16～2025.4.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	45円	0.685%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,498円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.274)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(25)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	45	0.698	

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年10月16日から2025年4月15日まで)

決 算 期	第 264 期 ～ 第 269 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド	1,236	4,471	37,897	138,825

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第263期末	第 269 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	735,964	699,304	2,447,494

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年11月15日)、(2024年12月16日)、(2025年1月15日)、(2025年2月17日)、(2025年3月17日)、(2025年4月15日)現在

項 目	第 264 期 末	第 265 期 末	第 266 期 末	第 267 期 末	第 268 期 末	第 269 期 末
(A) 資産	2,732,128,740円	2,690,340,299円	2,634,421,782円	2,610,728,591円	2,541,269,315円	2,466,002,485円
コール・ローン等	20,408,054	20,619,185	19,652,674	19,210,532	18,597,270	17,969,126
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド(評価額)	2,711,720,686	2,668,439,099	2,614,769,108	2,588,043,491	2,521,718,760	2,447,494,559
未収入金	—	1,282,015	—	3,474,568	953,285	538,800
(B) 負債	7,314,097	9,093,002	7,102,307	10,199,469	7,496,270	6,823,180
未払収益分配金	4,079,015	4,070,477	4,036,127	4,006,207	3,982,898	3,976,400
未払解約金	—	1,844,664	—	2,878,572	745,992	6,143
未払信託報酬	3,215,806	3,139,763	3,010,036	3,239,128	2,675,778	2,732,653
その他未払費用	19,276	38,098	56,144	75,562	91,602	107,984
(C) 純資産総額(A－B)	2,724,814,643	2,681,247,297	2,627,319,475	2,600,529,122	2,533,773,045	2,459,179,305
元本	4,079,015,644	4,070,477,461	4,036,127,966	4,006,207,590	3,982,898,589	3,976,400,830
次期繰越損益金	△1,354,201,001	△1,389,230,164	△1,408,808,491	△1,405,678,468	△1,449,125,544	△1,517,221,525
(D) 受益権総口数	4,079,015,644□	4,070,477,461□	4,036,127,966□	4,006,207,590□	3,982,898,589□	3,976,400,830□
1万口当り基準価額(C/D)	6,680円	6,587円	6,510円	6,491円	6,362円	6,184円

* 当作成期首における元本額は4,119,070,660円、当作成期間（第264期～第269期）中における追加設定元本額は15,013,990円、同解約元本額は157,683,820円です。

* 第269期末の計算口数当りの純資産額は6,184円です。

* 第269期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,517,221,525円です。

■投資信託財産の構成

2025年4月15日現在

項 目	第 269 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	2,447,494	99.2
コール・ローン等、その他	18,507	0.8
投資信託財産総額	2,466,002	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝90.90円です。

(注3) ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドにおいて、第269期末における外貨建純資産（13,812,511千円）の投資信託財産総額（13,827,474千円）に対する比率は、99.9%です。

■損益の状況

第264期
第265期
第266期

自2024年10月16日
自2024年11月16日
自2024年12月17日

至2024年11月15日
至2024年12月16日
至2025年1月15日

第267期
第268期
第269期

自2025年1月16日
自2025年2月18日
自2025年3月18日

至2025年2月17日
至2025年3月17日
至2025年4月15日

項 目	第 264 期	第 265 期	第 266 期	第 267 期	第 268 期	第 269 期
(A) 配当等収益	2,952円	2,994円	2,746円	5,033円	5,160円	5,315円
受取利息	2,952	2,994	2,746	5,033	5,160	5,315
(B) 有価証券売買損益	△ 14,311,981	△ 30,618,567	△ 24,239,762	△ 54,390	△ 44,954,370	△ 63,657,749
売買益	124,659	132,524	45,477	108,935	219,892	170,426
売買損	△ 14,436,640	△ 30,751,091	△ 24,285,239	△ 163,325	△ 45,174,262	△ 63,828,175
(C) 信託報酬等	△ 3,235,082	△ 3,158,585	△ 3,028,082	△ 3,258,546	△ 2,691,818	△ 2,749,035
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	△ 17,544,111	△ 33,774,158	△ 27,265,098	△ 3,307,903	△ 47,641,028	△ 66,401,469
(E) 前期繰越損益金	△ 429,938,031	△ 450,306,581	△ 483,874,865	△ 511,186,267	△ 515,304,946	△ 565,344,256
(F) 追加信託差損益金	△ 902,639,844	△ 901,078,948	△ 893,632,401	△ 887,178,091	△ 882,196,672	△ 881,499,400
(配当等相当額)	(97,650,843)	(97,510,910)	(96,717,953)	(96,031,504)	(95,504,385)	(95,455,202)
(売買損益相当額)	(△1,000,290,687)	(△ 998,589,858)	(△ 990,350,354)	(△ 983,209,595)	(△ 977,701,057)	(△ 976,954,602)
(G) 合計(D+E+F)	△1,350,121,986	△1,385,159,687	△1,404,772,364	△1,401,672,261	△1,445,142,646	△1,513,245,125
(H) 収益分配金	△ 4,079,015	△ 4,070,477	△ 4,036,127	△ 4,006,207	△ 3,982,898	△ 3,976,400
次期繰越損益金(G+H)	△1,354,201,001	△1,389,230,164	△1,408,808,491	△1,405,678,468	△1,449,125,544	△1,517,221,525
追加信託差損益金	△ 902,639,844	△ 901,078,948	△ 893,632,401	△ 887,178,091	△ 882,196,672	△ 881,499,400
(配当等相当額)	(97,650,843)	(97,510,910)	(96,717,953)	(96,031,504)	(95,504,385)	(95,455,202)
(売買損益相当額)	(△1,000,290,687)	(△ 998,589,858)	(△ 990,350,354)	(△ 983,209,595)	(△ 977,701,057)	(△ 976,954,602)
分配準備積立金	92,256,561	91,816,888	91,062,566	90,895,254	90,098,368	89,589,404
繰越損益金	△ 543,817,718	△ 579,968,104	△ 606,238,656	△ 609,395,631	△ 657,027,240	△ 725,311,529

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 264 期	第 265 期	第 266 期	第 267 期	第 268 期	第 269 期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,534,484円	3,887,122円	4,086,147円	4,544,137円	3,746,186円	3,719,270円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	97,650,843	97,510,910	96,717,953	96,031,504	95,504,385	95,455,202
(d) 分配準備積立金	92,801,092	92,000,243	91,012,546	90,357,324	90,335,080	89,846,534
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	193,986,419	193,398,275	191,816,646	190,932,965	189,585,651	189,021,006
(f) 分配金	4,079,015	4,070,477	4,036,127	4,006,207	3,982,898	3,976,400
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	189,907,404	189,327,798	187,780,519	186,926,758	185,602,753	185,044,606
(h) 受益権総口数	4,079,015,644□	4,070,477,461□	4,036,127,966□	4,006,207,590□	3,982,898,589□	3,976,400,830□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 264 期	第 265 期	第 266 期	第 267 期	第 268 期	第 269 期
1万口当り分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

＜変更前＞

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

＜変更後＞

（運用状況にかかる情報の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第45期（決算日 2025年4月15日）

（作成対象期間 2024年10月16日～2025年4月15日）

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

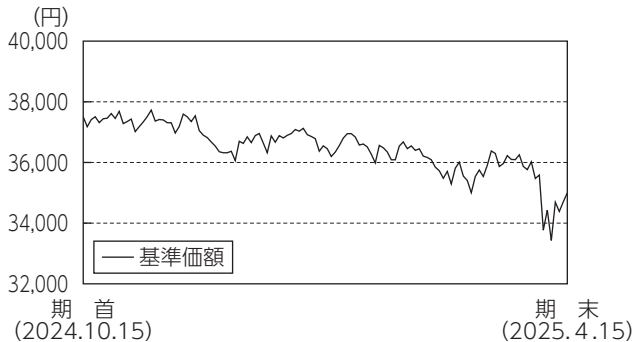
運 用 方 針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保证券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア 国債インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率		債 券 先物比率	
	円	騰落率	参考指数	騰落率	%	%	%	%
(期首)2024年10月15日	37,505	—	36,020	—	97.9	—	—	—
10月末	37,431	△0.2	35,739	△0.8	98.0	—	—	—
11月末	36,675	△2.2	35,072	△2.6	97.5	—	—	—
12月末	37,086	△1.1	35,348	△1.9	97.6	—	—	—
2025年 1 月末	36,274	△3.3	34,574	△4.0	98.0	—	—	—
2 月末	35,479	△5.4	33,793	△6.2	98.3	—	—	—
3 月末	35,870	△4.4	33,993	△5.6	98.3	—	—	—
(期末)2025年 4 月15日	34,999	△6.7	33,273	△7.6	98.3	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：37,505円 期末：34,999円 騰落率：△6.7%

【基準価額の主な変動要因】

豪ドルが円に対して下落 (円高) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市場では、金利は年限によりまちまちとなりました。

オーストラリア債券市場では、当作成期首より、米国の雇用統計などが堅調な結果となりグローバルに景気減速への懸念が後退した

ことや、米国の大統領・連邦議会選挙で共和党が勝利し拡張的な財政政策への懸念が高まったことなどから、金利は上昇 (債券価格は下落) しました。その後は、RBA (オーストラリア準備銀行) が追加利下げに慎重な姿勢を示したことなどが金利上昇の材料となったものの、米国の企業景況感や消費者心理が悪化したことなどが金利低下 (債券価格は上昇) の材料となり、金利は方向感のない推移となりました。2025年4月に入ると、米国の関税政策による世界的な景気減速が懸念されたことなどからRBAによる利下げ期待が強い、金利は短期を中心に低下しました。

○ 為替相場

豪ドルは対円で下落しました。

当作成期首より、豪ドルは対円で方向感のない推移となりましたが、2024年11月後半からは、米国のトランプ次期大統領が中国やカナダ、メキシコに関税を課すと表明したことへの懸念が高まったことなどから、円高豪ドル安が進みました。2025年1月以降は、日銀の追加利上げ観測が高まったことなどから、さらに円高豪ドル安が進みました。当作成期末にかけても、米国の関税政策による世界的な景気減速が懸念されたことなどから、円高豪ドル安となりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用	4
（保管費用）	(4)
（その他）	(0)
合 計	4

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2024年10月16日から2025年 4月15日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア		千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル
		国債証券	8,701	(－)
		地方債証券	3,911	(－)
		特殊債券	63,913	8,783 (－)
		社債券	19,461	(－)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注 4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2024年10月16日から2025年 4月15日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
NEW SOUTH WALES TREASURY CORP. (オーストラリア) 3% 2030/2/20		1,538,212	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 4.75% 2025/7/21		556,231
TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 1.5% 2031/9/10		1,369,437	TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 1.25% 2027/11/19		265,282
TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 1.25% 2027/11/19		895,173			
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 4.75% 2025/7/21		786,280			
AUST & NZ BANK (オーストラリア) 4.8% 2027/6/18		686,746			
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 1.5% 2032/3/2		540,678			
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 2% 2033/8/22		533,417			
WESTPAC BANKING CORP (オーストラリア) 5.1% 2029/5/14		495,077			
RABOBANK NEDERLAND AU (オーストラリア) 5.09% 2029/7/17		491,008			
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 2.75% 2029/11/21		455,895			

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	期 間 別 組 入 比 率		うちB B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額					
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 160,223	千オーストラリア・ドル 149,484	千円 13,588,160	% 98.3	% -	% 36.7	% 54.5	% 7.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	期 間 別 組 入 比 率		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	1,500	1,499	136,332	2025/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	9,000	8,693	790,243	2029/11/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.7500	7,000	5,926	538,748	2032/11/21
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地 方 債 証 券	4.7000	1,500	1,534	139,450	2028/08/01
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地 方 債 証 券	5.0000	4,616	4,619	419,913	2034/03/08
	Province of Alberta Canada	地 方 債 証 券	2.4000	500	441	40,103	2030/10/02
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	3.0000	2,000	1,961	178,342	2028/04/18
	CPPIB CAPITAL INC	特 殊 債 券	4.6000	3,000	3,058	278,001	2030/01/16
	EXPORT DEVELOPMENT CANADA	特 殊 債 券	4.5000	833	851	77,358	2028/09/06
	SWEDISH EXPORT CREDIT	特 殊 債 券	4.3000	1,064	1,075	97,743	2028/05/30
	SWEDISH EXPORT CREDIT	特 殊 債 券	5.4000	1,000	1,046	95,140	2030/11/01
	AIRSERVICES AUSTRALIA	特 殊 債 券	5.4000	2,000	2,070	188,188	2028/11/15
	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	23,000	21,968	1,996,973	2030/02/20
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	1.5000	25,800	21,495	1,953,896	2031/09/10
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	1.2500	7,000	6,604	600,393	2027/11/19
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	4.7500	2,000	2,004	182,214	2025/07/21
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	1.2500	3,000	2,519	229,065	2031/03/10
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	1.5000	9,000	7,360	669,074	2032/03/02
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	2.0000	11,000	8,824	802,159	2033/08/22
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特 殊 債 券	4.2500	3,000	3,000	272,716	2025/06/24
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特 殊 債 券	4.3000	2,000	2,029	184,463	2029/01/10
	INTL. FIN. CORP.	特 殊 債 券	3.1500	500	484	44,030	2029/06/26
	INTL. FIN. CORP.	特 殊 債 券	4.5000	3,000	3,042	276,547	2030/05/20
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	1.8000	500	484	44,078	2027/01/19
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	社 債 券	5.4000	1,600	1,657	150,642	2028/11/16
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	社 債 券	5.0000	2,400	2,451	222,802	2029/11/14
	COOPERATIVE ROBANK UA	社 債 券	5.7080	2,000	2,084	189,437	2028/11/21
	TORONTO-DOMINION BANK/THE	社 債 券	4.9500	2,000	2,038	185,296	2028/09/15
	BNP PARIBAS SA	社 債 券	5.2880	1,860	1,912	173,804	2029/02/15
	CREDIT AGRICOLE SA	社 債 券	5.4110	2,190	2,237	203,388	2029/01/18
	UNIVERSITY OF TASMANIA	社 債 券	3.9700	630	585	53,180	2032/03/24
	MONASH UNIVERSITY	社 債 券	4.0500	840	825	75,036	2029/04/06
	BANK OF MONTREAL	社 債 券	5.3380	1,000	1,014	92,229	2029/06/27
	RABOBANK NEDERLAND AU	社 債 券	5.0900	5,000	5,093	462,985	2029/07/17
	Macquarie University	社 債 券	3.5000	1,000	968	88,041	2028/09/07
	AUST & NZ BANK	社 債 券	4.8000	7,000	7,109	646,219	2027/06/18
	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	社 債 券	2.4000	2,290	2,227	202,440	2027/01/14
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	2.4000	1,600	1,555	141,364	2027/01/25
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	5.1000	5,000	5,127	466,107	2029/05/14
合 計	銘 柄 数 金 額	39銘柄		160,223	149,484	13,588,160	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	13,588,160	98.3
コール・ローン等、その他	239,313	1.7
投資信託財産総額	13,827,474	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル = 90.90円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（13,812,511千円）の投資信託財産総額（13,827,474千円）に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	13,829,374,450円
コール・ローン等	110,349,640
公社債(評価額)	13,588,160,714
未収入金	1,900,000
未収利息	108,398,880
前払費用	4,081,410
差入委託証拠金	16,483,806
(B) 負債	2,440,071
未払金	1,901,271
未払解約金	538,800
(C) 純資産総額(A－B)	13,826,934,379
元本	3,950,664,349
次期繰越損益金	9,876,270,030
(D) 受益権総口数	3,950,664,349口
1万口当り基準価額(C／D)	34,999円

* 期首における元本額は1,612,845,222円、当作成期間中における追加設定元本額は2,481,005,379円、同解約元本額は143,186,252円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 83,127,853円
 ダイワ世界債券ファンドV A (適格機関投資家専用) 3,814,504円
 ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 767,995,656円
 ダイワ・グローバル債券ファンド (年2回決算型) 13,230,448円
 ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 2,371,539円
 ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型) 699,304,140円
 ダイワ・グローバル債券ファンド (毎月分配型) 2,380,820,209円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は34,999円です。

■損益の状況

当期 自2024年10月16日 至2025年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	202,955,718円
受取利息	202,681,622
その他収益金	274,096
(B) 有価証券売買損益	△1,136,608,160
売買益	315,066,334
売買損	△1,451,674,494
(C) その他費用	△ 1,310,195
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 934,962,637
(E) 前期繰越損益金	4,436,161,668
(F) 解約差損益金	△ 379,507,032
(G) 追加信託差損益金	6,754,578,031
(H) 合計(D + E + F + G)	9,876,270,030
次期繰越損益金(H)	9,876,270,030

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

＜変更前＞

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

＜変更後＞

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。